

案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切って下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

東日本大震災の被災地を覚えての祈祷会

被災された方々とそのご家族、復興のために尽力されている方々を覚え、共にお祈りください。

毎週金曜日

青山キャンパス 本部礼拝堂 12時～12時25分

相模原キャンパス ウェスレー・チャペル2階 小礼拝堂 12時35分～13時

前期チャペル・ウィーク

各方面で活躍されている著名なクリスチャンの方をお招きして礼拝でお話をさせていただく1週間です。礼拝時間も通常より10分延長して実施します。是非ご出席ください。

相模原キャンパス(月～土 10時25分～11時5分)

- 5月23日(月) 堀井美和子(本学オルガニスト)
- 24日(火) 大石 奈々(上智大学国際教養学部准教授)
- 25日(水) 澤田 隆(日本キリスト教団巡回教師)
- 26日(木) 市橋 隆雄(ケニア・キューナ教会牧師)
- 27日(金) 原口 るみ(NPO法人ガリレオ工房)
- 28日(土) 木戸真千子(捜真小学校教諭)

青山キャンパス(月～金 10時25分～11時5分)

- 5月23日(月) 宮坂 覺(フェリス女学院大学学長)
- 24日(火) 蓮見 和男(日本キリスト教会世田谷千歳教会牧師)
- 25日(水) 桃井 和馬(写真家、ジャーナリスト)
- 26日(木) 青戸 知(声楽家)
- 27日(金) 森 一弘(財団法人真正会館理事長・カトリック司祭)

夕礼拝(第二部礼拝)(火 19時25分～20時5分)

- 5月24日(火) 村山 齊(東京大学数物連携宇宙研究機構<IPMU>機構長)

青山学院大学礼拝週報

2011.5.16.
No. 7

復活節第4週

青山学院の歩み [6]

初代院長 **ロバート・サミュエル・マクレイ**
(Robert Samuel Maclay)

学院本部の正面に向かって左側に、マクレイ博士のレリーフ像がたっています。マクレイは米国ペンシルバニア州の出身で、1873(明治6)年6月にメソジスト監督教会日本伝道総理として来日、祈りと熱意と忍耐をもって人々の心を動かし、多くの日本人を信仰に導きました。一方1879(明治12)年、横浜の港を見下ろす高台に「美會神学校」を設立し(「美會」とは、「Methodist Episcopal 教會」の最初の〈M(美)〉と最後の〈會〉をとったものです)、1882(明治15)年には米国の知友に日本におけるキリスト教教育の重要性を訴え、巨額の献金を募って学院の現在の土地を購入し、当時築地にあった東京英学校と美會神学校を合併して東京英和学校を開きました。これが青山学院の源流の一つで、その初代院長に選ばれたのがマクレイ博士です。



今年度の主題聖句

夜は更け、日は近づいた。だから、闇の行いを
脱ぎ捨てて光の武具を身に着けましょう。

(ローマの信徒への手紙 第13章12節)